

社会科 3年

Google Jamboard を活用した思考ツール

担当 阿南 幸一

【活動の目標】

社会生活における物事の決定の仕方を対立と合意、効率と公正などに着目して、制服の見直しを検討する活動を通して多面的・多角的に考察し、表現することができるようにする。

【 問 い 】

制服を見直す際、どのような視点をもって検討していくことが望ましいだろうか。

今回 ICT を活用した場面	従来への活動
<p>B4 表現・制作</p> <p>板書に整理した「多様性」「機能性」「経済面」の3つの視点と各班で選択したキーワードの視点1つを加えた4つのキーワードからランキングをする。</p> <div data-bbox="165 1003 804 1249"> <p>2 班</p> <p>高 ↑</p> <p>低 ↓</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多様性はそもそも制服の見直しが必要になった要因だし、今最も公正の観点から問題視されているから。 ●経済面は制服が破れたりした際の対応や家庭の金銭事情等、効率と公正の観点からかなり重要であると考えたので、一着目。 ●適応性はこれからの時代の潮流に対応していくことや、環境の変化に対応できるなど、持続可能性の観点や、効率の観点から三番目とした。 ●機能性は、今現在の制服でも多少考えられているものであり、効率の面で大事ではあるが優先度は低いと思ったから。 </div> <div data-bbox="165 1290 804 1536"> <p>4 班</p> <p>高 ↑</p> <p>低 ↓</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能性→着るときに、着心地や柔軟性、適応性がいまいちあがなくなるし逆に悪いと、多様性の問題よりも先に着たくなくなるかもしれないから。 ・多様性→制服を見直すきっかけにもなったし、公正の観点から最も満足できる制服を作ることが大切だから。 ・経済面 見直しの要との制服が、一部の生徒でしか購入できなかったとき、公正ではないから。 ・持続可能性→機能性・多様性・経済面の3つの視点をずっと持っていていけば、自分も将来も素晴らしいものになると思うので、優先するべきものとして一着目にした。 </div>	<p>ワークシートを配付し、ランキングさせる。</p> <p>【ICT 機器を活用する良さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事前準備として、本時で使用する Google jamboard の背景を Google 図形描画で作成する。 ○Google 図形描画で作成した背景を Google Jamboard に固定し、グループごとに配付。 <p>⇒ 画面を通して視覚的に理解しやすくなり、付箋を動かしながら、班員と思考を深めることができる。</p>
<p>C1 発表や話し合い</p> <p>「効率」と「公正」などに着目してランキングについて説明する。</p> <div data-bbox="165 1760 804 1951"> </div>	<p>ワークシートの中でランキングさせるため、班の考えを発表する際、画面を通してクラスメイトに共有できない。</p> <p>【ICT 機器を活用する良さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○班で考えたランキングを電子黒板に映し出し、発表することで、クラスメイトに共有することができる。